

第3次島田市健康増進計画 施策評価シート

資料3

計画の基本方針	具体的な施策	内容	担当課	事業名	事業内容	R5 目標値	R2 事業実績 (回数、人数等)	
2 生活習慣の改善	2-(2) 運動・身体活動の開催	各種スポーツ教室の開催	健康づくり課	生活習慣病等対策事業	運動室開放A・B	運動室開放A・B 原則週2日	開催回数 144回 実利用者数 85人	
			スポーツ振興課	①ジュニアスポーツクラブ事業 ②ニュースポーツ普及活動事業	①小学生対象スポーツ教室の実施(バレー・バスケット上・テニス・水泳) ②ニュースポーツ教室の開催	①開催数100回(5種目×20回)、参加者200人(5種目×40人) ②参加者 1,350人	実施回数:141回 実利用者数:53人	
		市民健康ウォークの開催と仲間づくりの推進	地域や職域と連携して、歩数や身体活動量の増加に向けた啓発や講座を行う。	健康づくり課	健康ウォーク	島田5000歩会に委託し、年8回ウォーキングを実施する。	健康づくり課主催のウォーキングを年1回実施	新型コロナ感染拡大により3回のみ実施。内1回は健康づくり課との共催で実施。
		運動施設の整備	気軽に安心してスポーツ活動に取り組めるよう、施設の管理や整備を行う。	スポーツ振興課	①横井運動場公園改修事業 ②田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場整備事業	①老朽化した施設の改修工事を行い施設利用者を増やす。 ②幅広い年代の人達が利用できる施設を整備し施設利用者を増やす。	①63,000人/年 ②84,000人/年	①41,295人 ②160,000人(推計)
		運動教室や運動グループなどの情報の周知	運動の継続を図るため、既存の運動教室などの情報を集約し、周知を図る。	スポーツ振興課	ニュースポーツ普及活動事業	ニュースポーツ教室情報を広報誌等で発信	広報しまだ・ライン公式アカウントに教室情報を月1回発信	広報しまだ掲載月1回 ライン公式アカウント配信年12回 ホームページへのチラシ掲載年1回 公民館等へのチラシ配布年1回 啓発用ポケットティッシュ配布300個
		しまトレ推進事業の実施	身近な公会堂等で住民が主体となって介護予防に効果的な体操「しまトレ」を実施する場所を増やし、高齢者が身近な場所で介護予防に取り組むことができるよう支援する。	包括ケア推進課	しまトレ推進事業	介護予防体操「しまトレ」を地域住民が主体となって身近な公会堂等で実施できるよう支援し、地域の住民が自主的に行う介護予防の場づくりを推進する。	実施箇所数 132箇所 支援回数 144回	実施箇所数 86箇所 支援回数 72回
		パワーリハビリ教室の開催	機器を用いた低負荷のトレーニングにより、運動機能の向上を図る。身近な場所で介護予防ができるよう開催場所を増やし、教室を拡充させていく。	包括ケア推進課	パワーリハビリ教室事業	要介護認定を受けていない高齢者を対象に、低負荷のマシンを用いての運動機会を提供することにより介護予防を図る。	箇所数:3箇所 実施回数:588回 参加者数:624人	箇所数:3箇所 実施回数:196回 参加者数:74人
		通所型サービスC(短期集中予防サービス)の実施	心身の状況や生活環境を踏まえて、理学療法士、運動指導者等が概ね4か月の短期集中運動プログラムを提供することにより、運動器の機能向上を図る。	包括ケア推進課	短期運動指導教室(旧げんき教室事業)(現:通所型短期集中予防サービス事業)	要介護状態となるおそれの高い虚弱な65歳以上の高齢者に対し、心身の状況や環境状況をふまえ、運動器の機能向上プログラムを実施し、要介護状態となることを予防する。	開催回数 147回 実利用者数 165人	開催回数 144回 実利用者数 85人

計画の基本方針		具体的な施策	内容	担当課	事業名	事業内容	R5 目標値	R2 事業実績 (回数、人数等)
3 社会生活を営むために必要な機能の維持・向上	3- (3) 高齢者の健康	しまトレ・居場所づくり・地域ふれあい事業・パワーリハビリ教室の推進	高齢者の生きがいづくりや閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すなどに努める。	包括ケア推進課	しまトレ推進事業 居場所づくり事業 地域ふれあい事業 パワーリハビリ教室事業	高齢者の生きがいづくりや閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促し、地域での支え合い体制づくりの推進を図る。	【しまトレ】 実施箇所数 132箇所 支援回数 144回 【居場所】 実施箇所数 80箇所 【ふれあい】 実施団体数 57団体 支援回数:130回 【パワーリハビリ教室】 実施箇所数 3箇所 開催回数 588回 実利用者数 624人	【しまトレ】 実施箇所数 86箇所 支援回数 72回 【居場所】 実施箇所数 68箇所 【ふれあい】 実施団体数:56団体 支援回数:70回 【パワーリハビリ教室】 箇所数:3箇所 実施回数:196回 参加者数:74人
		シニアサポーターの養成講座及び元気・脳力アップ塾の開催	地域活動の担い手として活躍するサポーターの育成に努める。	包括ケア推進課	シニアトレーニング指導員養成講座 元気・脳力アップ塾	地域活動の担い手として活躍するサポーターの育成に努める。	シニアトレーニング指導員養成講座 24回 42人 元気・脳力アップ塾 講座回数:15回(5回×3会場)、参加者数:60人(20人×3会場)	シニアトレーニング指導員養成講座 12回 18人 元気・脳力アップ塾 講座回数:15回(5回×3会場)、参加者数:33人
4 地域の場の力(ソーシャル・キャピタル)を活用した健康づくり	4- (2) 健康を支援する環境づくり	住民同士の健康づくり活動の推進	地域のつながりを基盤とした住民同士の健康づくり活動の推進を図るため、健康づくりを実践する地域団体の紹介と加入促進を支援する。また、地域で活動する保健委員や食生活推進員、健康づくりボランティアの育成や活動支援も行う。	健康づくり課	保健委員協議会 健康づくり食生活推進協議会	健康に関する情報の発信	継続	保健委員だよりを作成し、自治会ごとに組回覧を実施し、健康に関する情報の普及啓発を行った。がん検診PRのためのクイズラリーを実施。研修の受講 など
		健幸*情報を伝え、拡散する市民スタッフ(健幸アンバサダー)の養成と活動支援	市民の「健幸」を達成することを目的とし、必要かつ正確な情報を、健康無関心層を含めた多くの住民に、心に届く情報として伝えていく「健幸アンバサダー」を養成する。	健康づくり課	健幸マイレージ推進事業	10月と1月の計2回、外部から講師を招き、健幸アンバサダー養成講座を実施した。	健康アンバサダー登録者数:800名	健康アンバサダー登録者数:351名
		健幸マイレージの普及・啓発	若い世代の主体的な健康づくりの取り組みを推進するため、健幸マイレージの普及と啓発に努める。	健康づくり課	健幸マイレージ推進事業	若い世代が集まる市主催イベント等に参加し、健幸マイレージの普及啓発を図った。	イベント参加回数:10回	イベント参加回数:9回
		健康経営に取り組み企業への支援と連携	企業の健康経営を応援することを目的とし、健幸マイレージの活用や健幸アンバサダーの登録などを推進する。併せて、市内各事業所の健康課題対策や健康づくり活動に協力する。	健康づくり課	健幸マイレージ推進事業	事業所における健康課題対策や健康づくりへの協力の一環として、会社ぐるみで健幸マイレージ事業に参加してもらい、従業員達の健幸への関心を高めしていく。事業所には、市のイベントへの積極的参加や抽選特典賞品の提供等について協力を依頼する。	連携事業所数:5	連携事業所数:1